

自主上映会をしてみませんか

多くの方に映画「ヨコハマメリー」を見てもらいたいと、自主上映運動を進めています。下記の上映申込方法、上映会の手順を参考に、みなさんの地域でも自主上映会を企画しませんか。

自主上映会の手順

企画  開催

1. 最初に考えていただきたいこと

まず話し合っていたきたいのは、

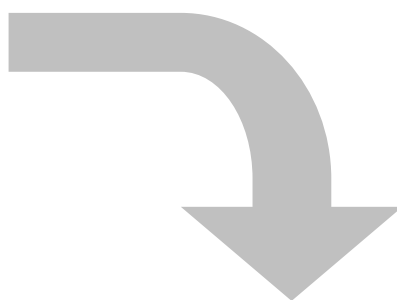
「なぜ本映画の上映をしたいのか？」

…自主上映をする意味、想い

主催者となる皆さんの想いを

いかに来場者の方々に伝えるかが、

自主上映成功の秘訣です。

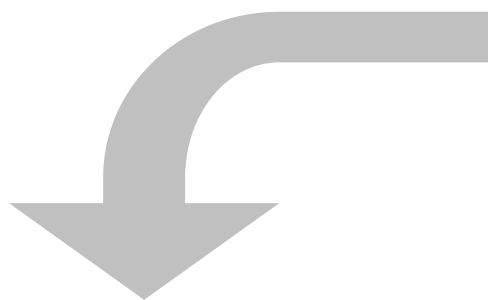


それから「どのような上映会にしたいか？」

たとえば、

- ・講演会、シンポジウム等との併催。
- ・上映前後にセミナーやワークショップを行い、意見を共有できる場をつくる。
- ・講義、講座の一環として上映する。

…など、いろいろな方法があります。



次に

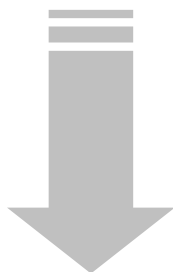
「どんな人たちに観てほしいか？」

「より多くの人に観てもらうにはどうしたらよいか？」

具体的な宣伝方法や、チケットをどのように販売するかなど、

上映会を成功させるための作戦を立てます。

こちらからもできる限り、バックアップします。



2. 具体的な企画立案

日時の決定と、会場の確保 会場は、大体の予定観客数を決めてから選びましょう。

上映方法の決定

お使いいただける上映素材は、

16mm / 35mm / DVD / DV-CAM のいずれかとなります。

➡ **上映機材（再生機、プロジェクター、スクリーン）の確保**

16mm・35mm フィルムをご使用になる際は、映写機と映写技師の確保が必要になります。

機材・映写機の用意、映写技師への依頼が難しい場合はご相談ください。

予算の計算

収入

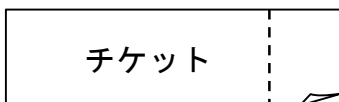
チケット売上げ
販売物（パンフレットなど）
売上げ
寄付、助成金など

支出

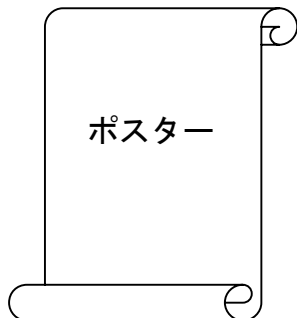
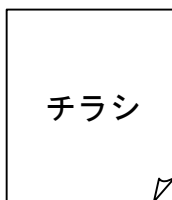
フィルム貸出料
会場費
映写機・映写技師
宣伝材料費
印刷代
フィルム返送料など。

※ 講演やシンポジウムなどのイベントを企画する場合は、講演料・経費などを支出に入れて、入場料（前売・当日・大人・学生など）の設定をしましょう。

3. 宣伝



できるだけ前売り券を購入してもらいましょう。



お店や公共施設など、早めに、できるだけ多くの場所に配布しましょう。

新聞の地方版、自治体の広報誌、協力団体の会報、ローカルテレビ局などで上映会の案内や映画について取り上げてもらいましょう。

自治体や関連団体に協力を呼びかけてみましょう。

4. 上映会前日までの準備

- 上映会場での役割分担（受付、当日券販売、場内整理、販売物担当など）
- 上映素材（フィルム、DVD など）、販売物などの到着の確認（上映会前日までに到着）
※ 上映素材が到着したら、当日使用する上映機材を使つてのチェックをお願いします。
- その他（当日券、販売物管理、つり銭の準備など）

上映会開催

5. 上映会開催後

上映素材・委託販売物の返却

上映会当日もしくは翌日に、
指定された送付先へ返送もしくは転送してください。

報告書の提出

チケットの回収と入金確認。
観客数と総収入を確認。
報告書にもとづきこちらから請求書をお送りしますので、
後日お支払ください。

以上は自主上映会を開催するための参考です。
ぜひ、みなさんオリジナルの上映会をつくってください。